

Swing

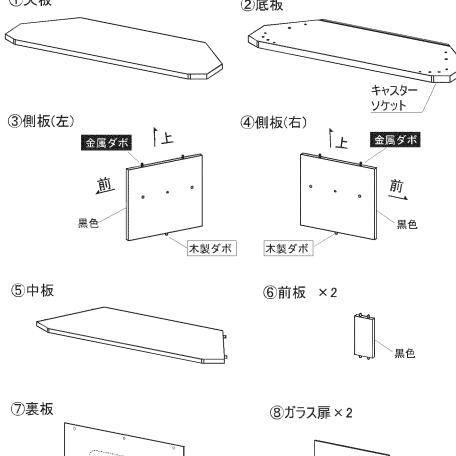
薄型テレビスタンド

AS-CN800-B

組立説明書

部品一覧

◎組み立て前に下記の部品表の全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



No.	部品図	部品名	数量	No.	部品図	部品名	数量
⑨		ラッパネジ	6	⑯		キャスタートレイ	2
⑩		回転ピン(A)	2	⑰		マグネットラッチ(W)	1
⑪		回転ピン(B)	2	⑲		マグネットラッチ用取付けネジ	2
⑫		プレート	2	⑳		転倒防止ロープ	1
⑬		固定ネジ	3	㉑		ワッシャー	2
⑭		キャスター(シルバー)	2	㉒		転倒防止ロープ用取付けネジ	1
⑮		キャスター(ブラック)	2				

◆ご用意の道具



取扱い上のご注意

- 直射日光にあたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- この製品にセロテープ、ラベル等を貼らないでください。
(はがすときに表面の化粧面がはがれる場合があります。)

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくほつたもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
- ベンジ、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでやめください。(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

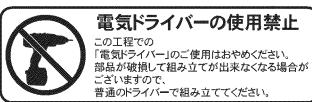
お買いあげいただきありがとうございます。組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

朝日木材加工株式会社

〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338
※住所電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

1 中板へ、マグネットラッチの取り付け

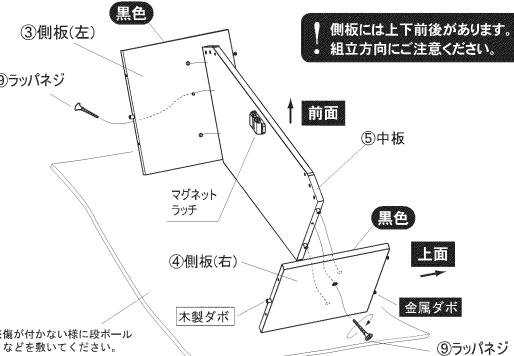
過度に強い力で締め付けると
ネジが空回りし、固定できなく
なりますので、ご注意ください。



電気ドライバーの使用禁止

この工場での
「電気ドライバー」の使用はおやめください。
部品が破損して組み立てが出来なくなる場合が
ございますので、普通のドライバーで組み立ててください。

2 中板と側板(右),(左)の組み立て



3 天板と側板の組み立て

上下向きに注意して組み立ててください。

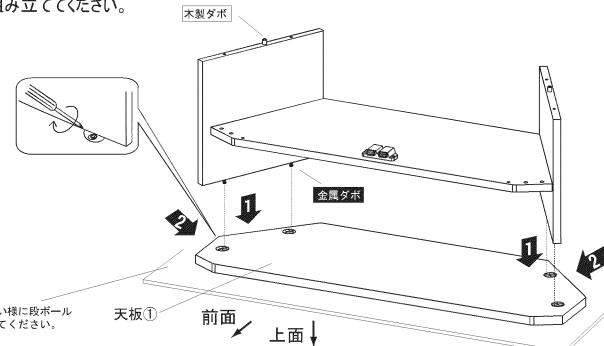
手順

- 側板(右), (左)を天板のジョイント
金具に金属ダボを隙間の無い
ようにしっかりと差し込む。

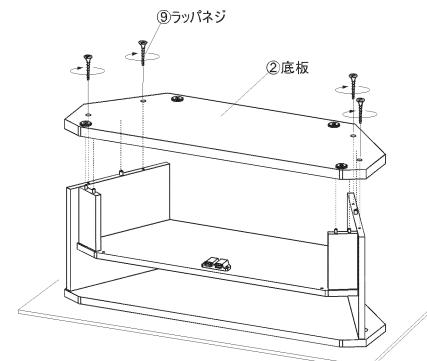
- プラスドライバーでロック
(約10° 締める)します。

側板(右), (左)を上からしっかりと押さえ、
相立てるください。
※押さえが不十分だとジョイントを
ロック出来ない場合があります。

うまくロックできない場合は、
一度ドライバーで に回して
最初からやり直してください。

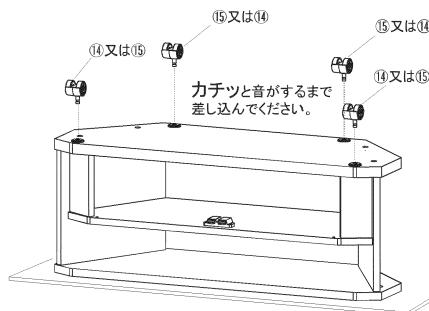


5 底板の組み立て

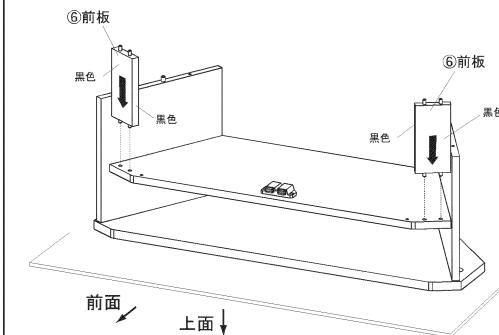


6 キャスターの取り付け

※キャスターは、シルバーとブラックの2色(各2個)から
お好みで取り付けてください。



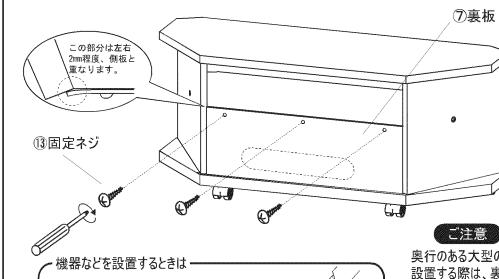
4 前板の組み立て



7 裏板の組み立て

手順

- 本体をゆっくりと起こしてから底板ミゾに合わせて裏板を差し込みます。
【裏板は黒の面が内側です。】
- プラスドライバーを用いて固定ネジで3ヶ所締付けます。

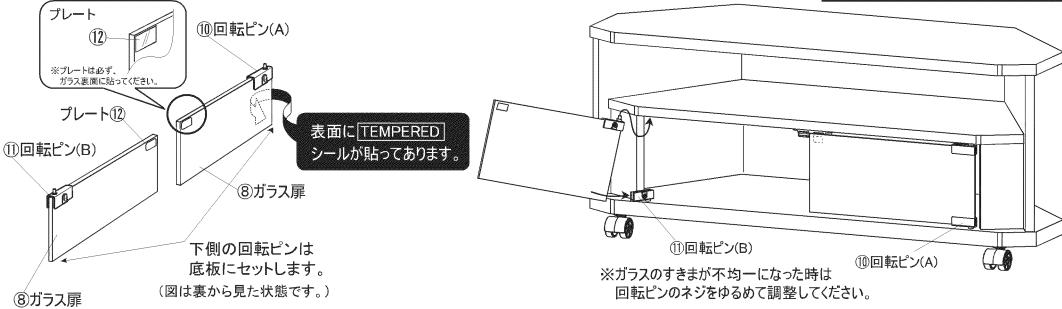


奥行のある大型の機器を
設置する際は、裏板を
外してご使用ください。

裏面に続きます

8 ガラス扉の組み立て

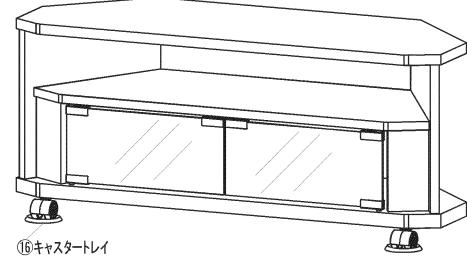
ガラス扉を図のように2枚セッテし、取り付けてください。



9 完成

【耐荷重】
天板: 15kg以下
棚板: 10kg以下
底板: 10kg以下
総耐荷重: 35kg以下

*この範囲内でお使いください。



※移動される時以外は、必ずキャスタートレイをご使用ください。

ありがとうございました。

テレビ転倒防止(前面方向)についてお願ひ

テレビにお子様が登ったり、搖すったり、押したりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

テレビの転倒防止処置についてはテレビ付属の転倒防止用部品にて対応出来る場合もございます。
テレビの取扱説書をご参考の上、テレビ付属の転倒防止用部品かAVラック付属の転倒防止用部品のどちらか適した方を選択しお取付けください。

【テレビの形状により下図の様にお取付けていきものございますので、ご了承ください】



手順 1

テレビ本体のねじまたは、テレビに付属されている転倒防止用金具(固定ねじ・クランプ等)にロープをかけます。

※取付穴は壁掛け金具取付用ネジ穴などを使用します。

<テレビ本体のねじの場合>



上図の様にロープを結んで取付けをします。

※必要に応じて⑰ワッシャーをご使用ください。

手順 3

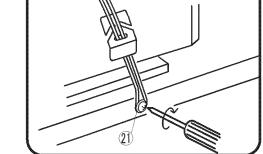
片側と同様にロープを取付けます。

重要!!

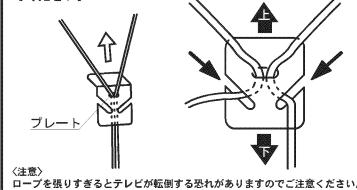
テレビ内部やコンセントに入らないようあまたのロープは巻き付けるまたはテーブなどで止めてください。

手順 2

ロープが輪になっている部分を団の様に転倒防止ロープ用ネジで天板に固定をします。
ネジは完全に締めないでください。



ロープが輪になっている部分を団の様に転倒防止ロープ用ネジで天板に固定をします。
ネジは完全に締めないでください。



手順 4

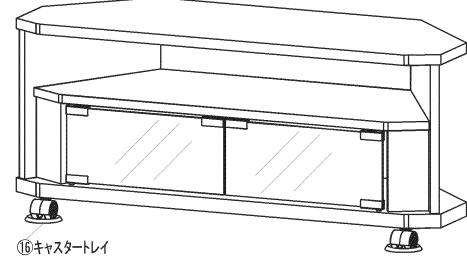
ロープがV字形に取付けが出来たらブレードを団の向こにし、上に引き上げてロープを張ります。ロープが張った状態でブレードのミゾにロープを引っ掛けで固定します。最後に手順2の転倒防止ロープ用ネジをしっかりと締付けください。

ブレード

9 完成

【耐荷重】
天板: 15kg以下
棚板: 10kg以下
底板: 10kg以下

*この範囲内でお使いください。



※移動される時以外は、必ずキャスタートレイをご使用ください。

使用上の注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置し、お使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

■テレビやAVラックにぶら下がったり、寄りかかったりしないでください
テレビが転倒したり、機器が落したり、こわれたりしてけがの原因になります。特に子供のいるご家庭ではご注意ください。

■振動のある場所に置かないでください

振動でテレビが転倒したり機器が落したりの原因になります。

■ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください

テレビが転倒・けがの原因になります。水平で安定したところに据え付けてください。

■部品を改造しないでください

A Vラックの強度が保たれなくなりテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

注意

■薄型テレビ以外のものを載せないでください

本製品は薄型テレビを載せる専用AVラックです。

その他のものや重いものを載せてはいけません。

■高湿・多湿の場所に置かないでください

直射日光やストーブの熱が接続ある場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因になります。

■移動・設置において

● 締めきせるときは締めしている機器を取り外してから行ってください。

● 締めきせた後に、ネジのゆきみ工具のカタツキがないか確認をしてください。

カタツキがあると变形・転倒する原因になります。

● キャスターで移動する時はゆっくりと動かしてください。床面の段差がある所は上げ下げゆっくりと動かしてください。ワーリング床の表面がやわらかいう場合、キャスターの移動跡を残る恐れがあります。

■屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください

さびや故障・変形の原因になります。

■転倒防止の処置を行ってください

転倒防止の処置を行なないと、テレビが転倒・けがの原因になります。

*付属している転倒防止ロープ(前面方向)は地震等の振動で天板に食い込むのが目的であり、万一お客様や家具等に障害が生じた場合、一切の責任に保証をお約束するものではありません。

■放熱を妨げないでください

通風孔にふささないでください。火災の原因となることがあります。

壁に押しつけてください。(10cm以上の間隔をあける)

■固定用ネジ・チップウバンなどが継んだまま使用しないでください

变形をしてテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

